



広 報

阿波

2012

9

No.88

あすに向かって 人の花咲くやすらぎ空間 阿波市
URL <http://www.city.awa.lg.jp> E-mail info@city.awa.lg.jp



「お神楽どーんどん♪」
5年ぶりに屋台が復活
～市場町定松
八坂神社の祇園まつり～

CONTENTS

特集「ハンセン病を知っていますか」	1～4
庁舎	6
ガンバレ! あわキッズ!	7～10
うちのお医者さん	11～12
暮らしのお知らせ	13～20
フォトニュース	22～24
図書館カレンダー	25～26
健康だより	27～28
広報クイズ・うちの子一番♪ほか	裏表紙
※今月の折り込みは 「議会だより・肺がん結核巡回検診」	

地球上で一番遠いところ それが「ふるさと」という

悲しみ――

ハンセン病を 知っていますか？

昔、「らい病」と呼ばれ、「一生治らない、病名を口にするのも怖い病気」と言われ、恐れられてきました。

本当は感染力の弱い病気にもかかわらず、強制隔離された患者たちは、病気が治ってもふるさとに帰ることもできず、苦しめられてきました。

そがわかつゆき
十川勝幸さん(県ハンセン病支援協会会長
阿波町居屋敷)は、「無知からの偏見が元患者を苦しめている。何とかしなくては」という思いから、県内外で活動を続けています。

年間50〜70回もの講演を10年近く続けてこられた十川さんの業績が称えられ、6月1日、徳島新聞賞(社会賞)が贈られました。

今の社会を視る眼で、最も厳しいマスメディアから評価された十川さんは、全国15カ所の療養所で暮らすハンセン病回復者の、心の叫びを伝え続けています。





「ハンセン病問題の 解消に生きがい」

徳島新聞賞(社会賞)受賞の

十川 勝幸さんに聞く



ハンセン病とは、
どういう病気ですか？

「この病気は昔から『らい病』と呼ばれ、大変嫌われ、恐れられた病気ですが、本当は非常に弱い『らい菌』による感染症の一種です。今の文明国日本では発病する人はなく、病気のうちに入らない、とも言われています。」

現在、療養所にいる人たちは、40〜50年も前に治癒している回復者です。

ただ、薬がなかった時代に、顔や手足に大きな後遺症ができたため、恐れられ、嫌われたのです。」

国の「隔離対策」とは、
どういうものだった
のですか？

「1907年(明治40年)に『らい予防法』という、患者を人目につかぬよう隔離するための法律ができました。この問題のあ

る法律が平成8年3月まで90年間も日本に存在しました。それで、病気が治った後も、ずっと隔離政策が続けられたのです。」

隔離されるとき
の状況はどんなもの
でしたか？

「ある時期には、国によって患者狩りが行われました。隔離されるときはトラックの荷台や、『らい患者輸送中』と幕が張られた貨物車、海上では『ひき舟』に乗せられ、荷物のように扱われました。患者を運ぶ貨物車は、『おろし列車』と揶揄されました。」

隔離された人たちは、
どんな生活をされて
いたのですか？

「ある療養所では、畳20畳敷きの部屋に、15〜20人が入れられました。患者が700人もいたときに、

職員はわずか100人ほど、その内看護婦さんは30人程度だったそうです。」

入所者は病気の程度に応じて、お互いの介護や療養所の掃除、修繕、看護婦さんの手伝い、野菜作り、トイレのくみ取りなどの作業をさせられ、非人間的な扱いをされました。」

ハンセン病療養所とは、
一般の病院と同じもの
ですか？

「いいえ、大きく違っていました。ハンセン病療養所は全国に15カ所あり、そのうち13カ所が国立で、2カ所は私立でした。」

療養所は周囲に堀があったり、施設内に素行の悪い人を閉じこめる監房があったりし、患者はまるで囚人のようでした。」

また、火葬場、納骨堂などもありました。このことから、差別の実態が想像できると思います。」



国立療養所 大島青梅園の夏祭り

回復者の現在の生活はどうですか？

「厚生省（現厚生労働省）が、昭和50年頃からハンセン病療養所の改善に取り組み、現在、住環境は大変良くなりました。」

居住棟は市営住宅と同じような長屋形式ですが、一戸ずつ独立した立派な住宅です。

また、職員の数も入居者の倍近い人数がいて、回復者の皆さんは、非常に穏やかな生活をされています。

お互いに助け合って、周りの皆さんに感謝しながら、明るく生活されています。

手の指のない人が、手首にポールペンを結びつけ、目の不自由な人の語り書きをしたり、朗読奉仕をしたりしています。

また、舌で点字を覚えて、点字の本を読んで教養を深めている人もいます。

このような状態を見ますと、一般の地域社会にいる私たちと、療養所からいまだに出られない回復者と、どちらが心豊かな生活をしているのだろうと考えさせられます。」

苦労された回復者の方の、今の気持ちや思いなども聞きたいと思うのですが、

「回復者の皆さんは、私たちが想像もつかないような非人間的な厳しい生活を何十年も強いられしてきたのに、ひがみなど全くなくて、過去を恨んだりせずに、明るく前向きに生活をされています。」

どうして、そのような生き方ができるのでしょうか？

「それは、後遺症である障がいを持ちながら、自分や現実と向き合うことで、一歩ずつ歩んでこられたからだだと思います。」

「やっと、普通の障がい者になれました」と言う一言に、重い意味があると感じます。」

回復者の皆さんは、ふるさとをどのよう思っているのでしょうか？

「ある回復者は、『徳島では12年しか生活をしていない。療養所ではもう60年も生活しています。でも私のふるすとは、徳島なのです』と言われます。」

一泊里帰り事業に参加したある人は、『60年目にふるさとへ帰って、ふるさとの風を感じることできた』と喜びました。

しかし別の人は、『自分の出身地は偏見や差別がひどく、生きていく間にふるさとへ帰ることはできないと思う。だから、死んで、灰になってふるさとへ帰ります』と語っています。

こんなに豊かで、文明国である現代の日本で、『地球上で一番遠いところ

が、自分のふるさと』なのです。私たちがあまり意識しない、当たり前なふるさとが回復者にとっては、これほど懐かしく、帰りたいところなのです。」

十川さんが、この活動を始められたきっかけは何ですか？

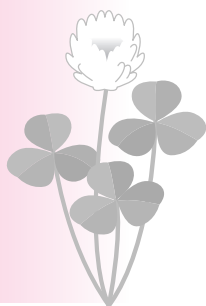
「県の長寿社会対策担当理事だった平成9年に、初めてハンセン病療養所に、本県出身の回復者を訪問しました。」

そして、『皆さん、遅くなりましたが、県や県民に対するご希望やご意見をお聞かせください』と言いますと、その人たちは、すでに何十年も隔離され非人間的な扱いを受けてきたにもかかわらず、

「私たちはもう、平均年齢が70歳になりました。病気は何十年も前に治っていますし、現在、国内でこの病気の発生はほとんどありません。」

私たちもあと20年もすれば、みんなこの世からいなくなります。そうすれば、ハンセン病は終わりますから、このままそっとしておいてくださって結構です』と言われました。

こんな、人生をあきらめきつた言葉を聞いたことがありません。私の胸に、この言葉は深く突き刺さりました。そして、大きな使命感を与えてくれたのです。」



十川さんの活動を、
具体的に教えてください。

「啓発活動としては、県庁を始め、役所関係の職員研修や、高校・中学校・小学校の生徒や児童、民生委員などの団体に講演するのが、年50〜70回程度です。」

また、『千の舞い座』による人権劇の上演が年間12〜15回ぐらいです。回復者に対する支援活動としては、年間3〜4回の里帰り事業、そして療養所への交流訪問を年10回ほどしています。」



街頭啓発活動
～回復者や支援者らと 徳島駅前～

大変な活動ですね。
このように長期間、
熱心に続けられてきた
エネルギーは何ですか？

「私は回復者の皆さんと交流して、その生き方から多くのことを学ばせてもらっています。そして、自分が学んだことを皆さんにお話しして、その感想を聞き、感想文を読ませてもらうことから、学ばせてもらっています。人は、学ぶことから大きなエネルギーを得られるのではないかと思います。」

今後の活動など
お聞かせください。

「私たちの活動は、ハンセン病回復者の命あるうちに、成果を上げてこそ意味があると思っています。」

回復者の平均年齢は本年81歳になり、私たちの活動する時間は非常に少なくなってきました。この5、6年が山場ではないかと感じています。工夫をしながら、少しでも多くの成果を上げたいと願っています。」

貴重な体験をお話し
いただき、ありがとうございました。

市民劇団

『千の舞い座』による
人権劇『千の舞い』

平成20年に十川さんが結成した市民劇団『千の舞い座』は、ふるさとを追われて強制隔離された女性の半生を描いています。
25名の団員は、林公民館で毎月練習を重ね、ボランティアでの公演を続けています。



戯曲『千の舞い』の一場面
7月19日 徳島中央高校

生まれたふるさとほど、
懐かしく、良いものはない
んじや。

けれど、ハンセン病になって、
ふるさとを追われてしもうた。

療養所に強制隔離され、
自由を奪われた。

家族を守るために、
名前も捨てた。

ああ、
帰りた、
帰りた、
ふるさとへ。

だから、仲間と約束を
したんじや。

生きて帰れなんたら、
生き残ったもんが、遺骨を
ふるさとの近くまで連れて
行くって。

山の上から風に乗せて、
ふるさとへ帰してやるうって。

わたしらは、風に乗って、
ふるさとへ帰るんじや。。。



子どもたちの安全を願って



阿波町山王の板東一幸さん(ばんどういさゆき)が6月13日、全国少年警察ボランティア協会から「少年補導栄誉銅賞」を贈られました。

板東さんは平成3年から21年間、少年補導協会員として青少年の非行防止に尽力されています。非行防止などの啓発活動や親子ふれあい事業などを青少年育成センターや阿波警察署と共に実施し、少年のたまり場となりやすい場所の見回りなどを通じて子どもたちを見守ってこられました。

板東さんは「地域の皆さんや会員の助けを得て、続けることができました。これからも子どもたちのために頑張りたいと思います」と話されました。

LEDライトのプレゼント



7月19日、子どもたちの交通事故防止を願って、日本フネン株式会社からLEDライト1030個が阿波市の中学生全員に贈られ、贈呈式が行われました。

阿波市中学生を代表して、阿波中学校生徒会長の川村慎太郎君(かわむしんたろう)3年生、同副会長の三橋望未さん(みはしのみみ)3年生とおおつかま、大塚拓馬君(おおつかひろま)2年生の3名がLEDライトを受け取りました。

川村君が「最近、交通事故が多発しています。このライトをきちんと付けて、事故の防止に努めます。ありがとうございます」と感謝の言葉を述べました。

こんにちは! アメリカからやってきました!

地域の一員に加えていただいたことに、深く感謝しています。

私はペレリ・セルジオと言います。出身はカリフォルニア州、ロスアンゼルスです。この2年間は、ラスベガスで教師として小学校5年生を教えたり、サッカーチームのコーチをしたりしていました。旅行や写真を撮ること、ギターを弾いたり、歌を歌ったりすることが大好きです。ですから、カラオケでみなさんと出会うかもしれませんね。

来日以後、私を親切に迎えてくださったみなさんに、もう一度感謝いたします。そしてこれから、阿波市の多くのみなさんとお会いできることを、楽しみにしています。



ペレリ・セルジオ
・パプロさん(24歳)
カリフォルニア州出身
ALT(外国語指導助手)

阿波市に来てまだ1カ月ですが、はや阿波市はとても魅力的な場所だと感じています。市長さんや教育長さんには、とてもあたたかく私を迎えていただき、このようならばらうい

おじいちゃん、おばあちゃんの見守り隊



市場町の八幡老人クラブ(大倉市三会長、会員93名)が結成する「八幡地区子ども見守り隊」は、子どもたちの安全を願い、防犯パトロールや交通立哨を長年続けています。

この度、その功績に対し、阿波市防犯協会と阿波警察署から感謝状が贈られました。

同会は平成18年に遠くからでも目立つ黄色いTシャツをユニフォームとして採用。活動時やウォーキング時などに着用し、安心・安全なまちづくりに取り組んでいます。

「広報阿波」では叙勲や大臣賞、知事賞などを受けられた方を掲載させていただいていますが、全ての受章(賞)者を把握できません。受章(賞)者がおられましたら、推薦者(団体)などは秘書人事課(阿波)までご連絡ください。
【連絡先】 秘書人事課(阿波)広報担当 TEL 0883(35)7870



今月のテーマ

平面計画（庁舎棟）

（利用者の視点に立ったレイアウト）

今月は、庁舎棟の平面計画についてご説明します。8月号ではゾーニング計画について触れましたが、その中で、庁舎

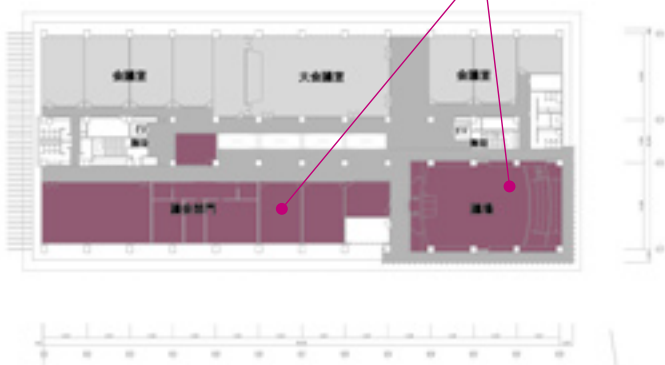
棟の機能の整理として、議会部門、執行部門、窓口・執務部門の3つの機能に分類しています。平面計画では、それらの機能をより具体的に平面図上に配置する作業が必要になります。平面計画を検討するにあたっては、**利用者の視点に立ち、**

わかりやすく、利用しやすいレイアウトとすることが最も重要なテーマとなります。また、**将来的な組織の変更にも十分対応できるだけの柔軟性**も求められます。これらのテーマを踏まえた上で、次のような計画としてまとめました。



3階平面図

●**議会部門**は3階に配置し、議場、委員会室、正副議長室、議員控室等を設置します。



2階平面図

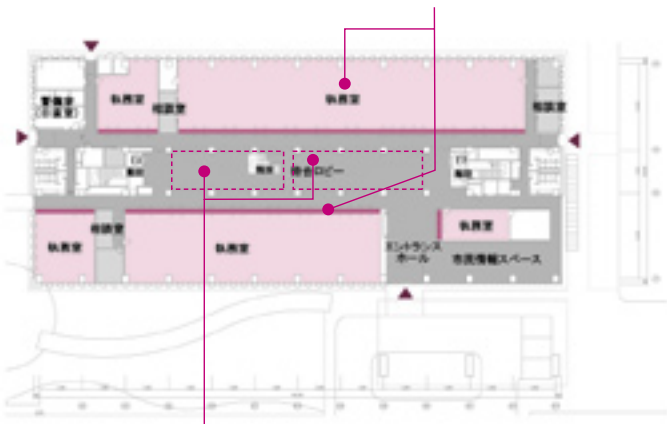
●**市長室等の執行部門**は議会部門、窓口・執務部門とのアクセスに優れた2階に配置します。



●**階段・エレベーター**を両端に設け、各階共に通路、ロビー等、共用部分からの視認性が高い場所に配置します。

1階平面図

●アクセスしやすい1・2階に**窓口・執務部門**を集約するとともに、エントランス近くに**ワンストップ窓口**を設置することで、わかりやすく、利用しやすい配置とします。



●中央の大きな吹抜により、各部門を視覚的に繋げると共に**開放的な空間**を作ります。

●執務室内は柱が立たない**無柱空間**とし、将来的な組織変更にも柔軟に対応できる配置とします。

※ワンストップ窓口とは、「転入」、「転出」、「出生」など戸籍・住民票関係の届出の際に、関連して必要となる諸手続きを1つの窓口で行うことができるサービスです。

【問い合わせ先】庁舎建設課(阿波) TEL0883(35)4155

ガンバレ!

あわキッズ!

日本とドイツを スポーツで結びます



第39回日独スポーツ少年団同時交流事業の派遣団として、長田千草さん(六吹高校3年生)と楠侑弥君(阿波高校2年生)がドイツへ派遣され、7月25日に阿波市を表敬訪問しました。

二人は阿波市リーダーズクラブで活動しており、シニア・リーダーズスクール修了生です。長田さんは「ドイツの環境問題への取り組みを学びたい」、楠君は「今回の体験を、後輩に伝えたい」とそれぞれ抱負を語りました。

ドイツへは8月1日に出発。18日まで、ザールランド地方などでホームステイし、家造りや森林探検などを体験したり、ホストファミリーとオリンピッククをテレビで応援したりしました。また、再生可能エネルギー関連会社見学など、貴重な体験をしました。

二人のドイツ報告は、10月号でお知らせします。

中学生チーム大健闘 日本拳法全国大会2位



もりかわ のほり 森川 昇理 君
みつなが たつや 光永 達哉 君

7月15日、兵庫県西宮市 兵庫県立総合体育館で行われた「日本拳法全国少年大会団体戦」で、土成道場から出場した中学生チームが準優勝しました。

中学生の部は3年生が不在で、一人が負ければ敗退してしまう状況のなか、1・2年生の2人で試合に挑みました。

試合は学年ごとに対戦し、1分30秒間3本勝負で勝敗を決めます。予選から2人とも負けることなく、全勝で決勝まで進みました。

決勝戦は大分県のチームと対戦し、惜しくも1勝2敗で負けてしまいました。堂々の全国準優勝に輝きました。

第1回 「家族のきずな」エッセイ

『見直そう家庭の力、深めよう家族の絆』より ⑧

このコーナーでは、平成23年に開催された「第1回 家族のきずな」エッセイに受賞した阿波市の子どもの作文を紹介しています。



阿波中学校1年生
さか まき こう き 酒 巻 滉 己 君

「家族に感謝」

阿波中学校1年生 酒巻 滉己

僕たちの家族は毎日朝早く起きて、勤めに行っています。その働いた給料で家族を支えたり、じゆくへ行かせてくれたり、習い事に行かせてもらったりしています。そういうことに、家族に感謝しなければいけません。

でも、新聞やニュースでよく見たことがあります。「虐待」です。「虐待」は親がせっつかく生んで育てた子供を、痛めつけたり、殺したりします。なぜそんなことをするのかと思います、とても、かわいそです。

東北の震災でも多くの家族を失った人もたくさんいて、原発の修理をしている人も被爆して、とても悲しいことだと思えます。

そんなことを思いながら、僕たちをよくここまで育ててくれたんだと思ひ、家族にすごく感謝しています。

家族がみんな支え合って生きていくから、僕もきちんと学生のうちに勉強をやって就職して、働いてお金を貯めて、親孝行をして、家族を幸せにしてあげたいです。

これらのくり返して、家族が受けつがれていくのだと思ひます。

久勝小学校 子供自転車全国大会へ!



7月10日、阿波市へ表敬訪問しました

久勝小学校が徳島県代表として、8月1日に東京ビッグサイトで開催された「第47回子供自転車全国大会」に出場しました。阿波市の小学校が徳島県代表になるのは連続7回目です。選手たちは毎日早朝から練習し、学科試験の勉強にも力を入れてきました。大会開催日は、ちょうど夏休みの登校日で、学校から児童の応援メッセージが届けられました。また大会会場には同級生らが手作りした横断幕などが飾られました。

第1走者
だったの
で緊張
しまし
た



こが りゅうせい
古賀 龍生君

とても良い経験になりました



さとう かおる
佐藤 薫さん

楽しかったです。後輩たちにも頑張ってもらいたいです。



ばんどう みさき
坂東 美咲さん

普段の練習の成果が出せました



ふじもと たつや
藤本 達也君

双葉デイサービスセンター杯 第10回記念学童軟式野球大会



阿波ファイターズ

放課後、久勝・一条小学校グラウンドで練習しています。見学に来てください。

7月7日・8日に阿波市民球場で開催された「双葉デイサービスセンター杯 第10回記念学童軟式野球大会」で、阿波ファイターズが優勝、吉野ファイターズが準優勝しました。最優秀選手賞には阿波ファイターズの山口留以君、優秀選手には吉野ファイターズの宮石賢君と阿波ファイターズの亀本尚樹君が選ばれ、健闘を称えられました。現在、阿波・吉野ファイターズは部員を募集中です。一緒に野球をやりませんか?

HAYASHIファンタジアFC 四国3位



上段左より

まえたかすき 前田和輝君(林小6年) なかたそら 仲田蒼良君(林小6年) もりわかかつみ 森脇克実君(林小6年) さがまきしゅんや 酒巻俊矢君(林小6年)
おだこうき 小田滉己君(林小6年) やまもとりょうが 山本涼雅君(林小6年) いとうりゅうせい 伊藤龍星君(伊沢小5年)

下段左より

はやしけいと 林 恵斗君(伊沢小6年) さとうゆうき 佐藤優樹君(林小6年) にしおかりょうま 西岡龍馬君(林小6年)
ばんどうあゆむ 坂東歩夢君(伊沢小5年) きたむらたしが 北村大我君(種野小5年)

平成24年度四国フットボール少年団サッカー交流大会が、7月7日・8日、愛媛県総合運動公園球技場で行われました。各県から選抜2チームが参加し、徳島県からは2大会連続でHAYASHIファンタジアFCが出場しました。強豪ぞういのなか、選手らは力を存分に発揮し、準決勝まで勝ち進みました。惜しくも愛媛県代表チームに0-1の僅差で敗れましたが、3位決定戦では、高知県代表チームを見事に下しました。また、成績もさることながら、他県の子どもたちと交流し、親睦を図れたことは貴重な経験となりました。

四国中学校総合体育大会 出場選手紹介

阿波中学校 柔道男子 個人



後列左から 湊校長 宗石 響君 市川隆之介君 根東 陸君 原田幹大君 板東先生
前列左から 阿部祐也君 河野 剛君 松島 徹君 岡田 力君

阿波中学校 柔道男子 団体



後列左から 湊校長 根東 陸君 大村昌佳君 原田幹大君 板東先生
前列左から 阿部祐也君 河野 剛君 松島 徹君 岡田 力君

阿波中学校 柔道女子 団体



左から 湊校長 藤本芹夏さん 東端 雅さん
佐藤綾楓さん 妹尾紗希さん 板東先生

阿波中学校 柔道女子 個人



湊校長 板東先生
藤本芹夏さん 佐藤綾楓さん
妹尾紗希さん

阿波中学校 ソフトテニス女子 団体



後列左から 湊校長 西岡知世さん 北原双葉さん 伊藤祐里さん 服部希実さん 石川先生
前列左から 桑原絵理さん 伊井悠香さん 松永有未さん 印藤愛莉さん

阿波中学校 ソフトテニス男子 団体



後列左から 湊校長 藤川拓巳君 小磯大輔君 大村泰蔵君 野崎慧太君 吉田先生
前列左から 正木和磨君 山口真生君 山名一輝君 大林健二君

阿波中学校 ソフトテニス女子 個人



後列左から 湊校長 西岡知世さん 北原双葉さん 石川先生
前列左から 桑原絵理さん 伊井悠香さん 松永有未さん 印藤愛莉さん

土成中学校 水泳



100m平泳ぎ 100m背泳ぎ

河野先生 友江菜尋さん 友江つかささん

市場中学校 ソフトテニス女子 個人



後列左から
 ばんどう 坂東校長
 ふじふる あ き 藤古亜紀さん
 こいでゆう な 小出侑奈さん
 や た 矢田先生
 前列左から
 え ない ほ の か 絵内帆乃佳さん
 もりもとゆい な 森本結奈さん
 あかざわり な 赤澤里奈さん
 ばんどう ま み 板東真実さん

市場中学校 ソフトテニス男子 個人



左から
 ばんどう 坂東校長
 さとうゆう と 佐藤悠斗君
 あきやまこう は 秋山晃羽君
 せの お さ と し 妹尾哲志君
 くすのき た い ち 楠 太智君
 たけうち 竹内先生
 ほらだ 原田コーチ

市場中学校 ソフトテニス女子 団体



後列左から
 ばんどう 坂東校長
 ふじふる あ き 藤古亜紀さん
 こいでゆう な 小出侑奈さん
 たけだ あ ゆ か 武田亜佑香さん
 さとうゆう き 佐藤祐希さん
 や た 矢田先生
 前列左から
 え ない ほ の か 絵内帆乃佳さん
 もりもとゆい な 森本結奈さん
 あかざわり な 赤澤里奈さん
 ばんどう ま み 板東真実さん

市場中学校 ソフトテニス男子 団体



後列左から
 ばんどう 坂東校長
 さとうゆう と 佐藤悠斗君
 あきやまこう は 秋山晃羽君
 せんごくゆう た 仙石悠太君
 あべしゅうかん たけうち 阿部将憲君
 ほらだ 竹内先生
 原田コーチ
 前列左から
 せの お さ と し 妹尾哲志君
 みやた た い き 宮田大貴君
 くすのき た い ち 楠 太智君
 にしうらゆう き 西浦有輝君

市場中学校 陸上



男子(2年)100m
 ばんどう 坂東校長
 まつながりょうた 松永凌太君

吉野中学校 陸上



女子(3年)100m 100mH 4×100mリレー
 左から
 かけし 梯先生
 えとうすずか 江東鈴夏さん
 よしおかゆう な 吉岡祐奈さん
 はやかみ み ほ 早川美穂さん
 あかざわゆうか 赤澤侑香さん
 きたおみつ え 北尾光絵さん
 いまぐらはる な 今倉晴菜さん
 せのお 瀬尾校長

9月の ベビー&キッズ情報



就学前の小さなお子様と、一緒にお出かけしませんか？気軽に参加できる子育て関係の事業などをご紹介します。(なお、事業は都合により変更されることもあります。詳しいことは、各連絡先へお問い合わせください)

開催日	名 称	開催時間など	開催 場 所	問い合わせ・申し込み電話番号
月曜日～金曜日	子育て支援センター さくらんぼルーム	9:00～16:00	子育て支援センター さくらんぼルーム(旧日開谷幼稚園)	TEL0883(36)6824
毎週火曜日・金曜日	わんぱく広場(0～3歳)	9:00～16:00 (12:00～14:00は除きます)	土成子育て支援センター	TEL088(695)5681
毎週月曜日・水曜日・木曜日	土成中央保育所園庭開放日		土成中央保育所園庭	
5日(水)	たんぽぽサロン	10:00～15:00 参加費 ひとり 30円	吉野地域福祉センター こすもす	TEL088(696)2386
	子育てひろばちよこ	9:30～11:30 参加費 一家族100円	阿波健康福祉センター パーベナの里	TEL0883(35)6033
10日(月)	子育てサロンぱんだ	9:30～11:30 参加費 ひとり 30円	市場総合福祉センター	TEL0883(36)5511
15日(土)	なかよしキッズ	13:30～ 参加費親子で300円	吉野地域福祉センター こすもす	TEL088(696)2386
19日(水)	たんぽぽサロン	10:00～15:00 参加費 ひとり 30円	吉野地域福祉センター こすもす	TEL088(696)2386
	子育てひろばちよこ	9:30～11:30 参加費 一家族100円	阿波健康福祉センター パーベナの里	TEL0883(35)6033
24日(月)	子育てサロンぱんだ	9:30～11:30 参加費 ひとり 30円	市場総合福祉センター	TEL0883(36)5511
26日(水)	たんぽぽサロン	10:00～15:00 参加費 ひとり 30円	吉野地域福祉センター こすもす	TEL088(696)2386



本年5月、アムステルダムで行われた国際腰椎学会に参加しました。腰椎分離症は、成長期の腰椎後方に発症する疲労骨折です。手足の疲労骨折とは異なり、診断が遅れると偽関節(骨がつかない)になり腰痛の原因となります。レントゲンの頃は診断が後手にまわり十分な治療ができませんでしたが、近年MRIで早期発見が可能になり、治療可能な疾患となりました。発生頻度はスポーツ選手全体の3割といわれてきましたが、開業して実際プライマリに子ども

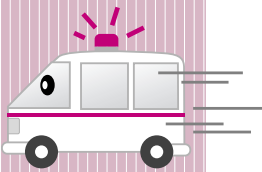


さんを診察すると、勤務医の頃とは比較にならない頻度に気がきます。阿波市は小学までの医療費が無料、中学も入学時に加入するスポーツ振興センター保険が利用できるため、MRIを勧めやすい環境にあります。そのため腰痛が続いている子どもさんには、早めに阿波病院でMRIを撮ってもらっています。徳島市内とは異なり患者さんが比較的固定しているため、正確な統計がとりやすいメリットがあり、これはデータになると考え、2週以上腰痛が続く子どもさんのMRI結果を検討しました。結果として高校生は31%で通説通りでしたが、2週以上腰痛が続く小中学生ではなんと45%(2人に1人)に程度の差はあれ分離症を認めました。私のリサーチは、結果を集積して報告しただけの単純なものです。全国的には前例が無いため学会



に採用されました。発表そのものは地味で、大学やテレビでとりあげられる最先端のものではありません。しかし阿波市の開業医のメリットを生かした最新の報告であり、大学の先生の講演にも使っていた。大学ででき、分離症治療の啓蒙にわずかでも貢献できたと感じています。もっともMRIが100%信頼できるかといえれば限界があり、時期が早すぎたり遅すぎたりすると所見が出ず、診断がつかないことがあります。また部活を休んで治療を受けてもらっても、期待に添えず骨がつかない場合もあります。

しかし、分離症が疲労骨折である以上、治療結果はほとんど早期発見にかかっているといっても過言では無く、小中学の子どもさんが腰痛を訴える場合、少しおおげさかなと感じても、何もなければよし、といった軽い気持ちで早めに受診していただければと考えています。



平和を、仕事にする。
陸海空自衛官募集

平成24年度自衛官等募集案内

募集種目		受付期間	試験期日
航空学	生	8月1日～9月7日	9月22日
看護学	生	9月3日～10月1日	10月20日
一般曹候補	生	8月1日～9月7日	9月17日
自衛官候補生	男子	年間を通じて行っています	受付時にお知らせします
	女子	8月1日～9月7日	9月23日～26日
防衛大学校学生	推薦	9月3日～10月5日	9月29日・30日
	一般	9月3日～10月1日	11月10日・11日
防衛医科大学校学生		9月3日～10月1日	10月27日・28日
高等工科学校生徒	推薦	11月1日～12月7日	H25年1月12日～14日
	一般	11月1日～H25年1月7日	H25年1月19日

【問い合わせ先】 鴨島地域事務所 TEL0883(24)7008 担当広報官 森本 TEL090(7999)1426



お元気ですか？阿波病院です。

今月は、7月26日に開催された「高校生ふれあい看護体験」の様子をご紹介します。



阿波病院では、看護や医療の仕事に興味を持ってもらうため、高校生や中学生の職場体験を受け入れています。

7月26日に、夏休みを利用した「高校生ふれあい看護体験」が実施され、14名の高校生が参加しました。高校生たちは3班に分かれ、手術室などの院内見学や血圧測定、車いす移動の体験、シーツ交換、食事やお茶の配膳などを体験しました。



手術室の見学



血圧測定体験



高校生による取材の様子



車いす体験



高校生の職場体験

阿波高校1年生4人が、7月26日職場体験で市役所を訪れ、広報紙の取材を体験しました。4人は阿波病院で開催された「高校生ふれあい看護体験」の参加者に行行して、院内見学や血圧測定体験の写真などを撮影しました。職場体験終了後の4人の感想を紹介します。



きむら るなさん

「広報紙の取材」という、普段できないことを体験しました。役場の仕事という、書類の整理をイメージしていたのですが、取材をしに他の場所に向くというのは意外でした。今回の貴重な体験を、将来の選択に役立てたいと思います。



おがわ かな 小川 佳奈さん

職場体験で、一眼レフカメラを使用して、手術室の写真撮影をするという、とても良い経験をさせていただきました。広報紙を市民の人たちに読んでもらうため、さまざまな努力をしていることを知り、尊敬しました。



せの あおい 瀬野 葵さん

市役所を訪問し、阿波病院の「高校生ふれあい看護体験」取材するという体験をさせていただき、普段入ることのできない手術室にも入れていただき、感謝しました。初めて一眼レフカメラを使い、一生懸命撮影しました。



まえだ のなみ 前田 希望さん

中学生の頃から公務員の仕事に興味があり、この職場体験に参加させていただき、さまざまなこと、同じ課内でも、さまざまな仕事があることを知り、良い勉強になりました。ありがとうございます。

阿波市地域包括支援センターです

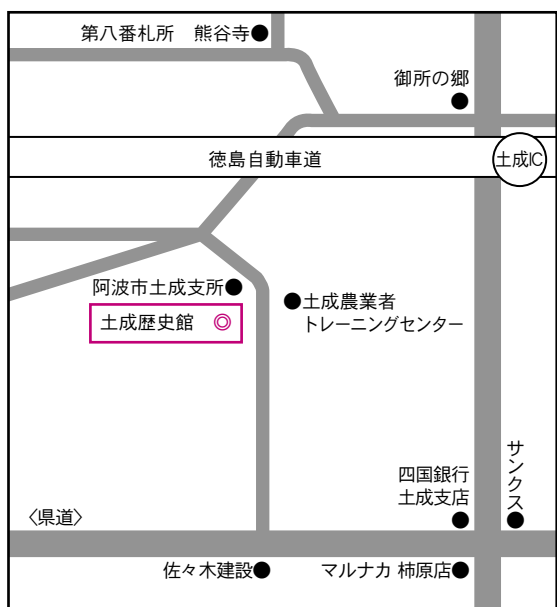
★介護予防講演会のお知らせ★



徳島県出身の落語家、桂七福さんによる
介護予防講演会を開催します。

- 日時／9月12日(水)午後1時30分から
- 場所／土成歴史館(土成支所南側)
- 演題／「笑いはい心の深呼吸」
- 定員／先着100名

笑うことによる心のリラクゼーション効果と、身体の免疫力の向上などについて小断を交えてお話ししてくださいませ。
参加ご希望の方は9月10日(月)までに阿波市包括支援センター(市場)へ電話でお申し込みください。



～ 講師紹介 ～

一九八五年 国立阿南工業高等専門学校 機械科卒業。在学中、落語研究部の部長として活動。

一九九〇年 上方落語 桂福団治に入門。作家・藤本義一氏の命名で「七福」となる。

一九九一年 上方落語協会・関西演芸協会・文化庁芸団協会の3団体の正式会員となる。

一九九七年 故郷・徳島県へUターン。出身地にこだわりを持って、再出発を決意。徳島発信の異色の落語家として、全国に向けて講演講師活動・落語口演活動を展開中。地元・徳島県で、テレビ・ラジオなどレギュラー番組4本に出演中。

「ちょっと一息」 介護予防体操

● 膝の痛い方は太ももを鍛えましょう。

【開始姿勢】

膝の下にクッションやタオルなどを置く。

【方法】

クッションなどを押しつぶすように膝を伸ばす。

チエックポイント

無理せんと自分のペースで

呼吸は止めないように

ふとももの上に手を置くと、筋肉の動きを確かめることができます。



自治会長会が開催されました

7月17日から26日、市内の4会場で町単位ごとに「平成24年度自治会長会」が開催されました。

まず市から本年度の主な予算や事業などの説明がされ、その後、ご出席いただきました各自治会長さまから、多くのご意見やご提言をいただきました。この貴重なご意見などは、今後の事務事業執行時の参考とさせていただきます。ありがとうございます。

現在の自治会数と加入者数は次のとおりです。



(平成24年6月末現在)

	自治会数	加入世帯数
吉野町	72	1,985
土成町	71	1,994
市場町	126	2,550
阿波町	115	3,386
合計	384	9,915

農業委員会委員を 紹介します

阿波市農業委員会委員は35名です。今回、初の女性委員が2名誕生しました。

農業委員は農地の権利移動の許可や、転用の業務を中心とした農地行政の執行をはじめ、優良農地の確保、農用地の利用集積、農業・農村の振興、暮らしに役立つ情報の収集と提供、活力ある農業と農村社会をつくることをめざします。



おおつか えみこ
大塚 恵美子 氏
(土成町土成)

よしだ ひさこ
吉田 久子 氏
(阿波町南整理)

阿波市の財政の基礎知識

監査委員のつばやき...

阿波市代表監査委員 安友 治夫

第6回 決算から「人件費」

平成23年度の決算が出ました。9月議会にて審議され、議会を通過したら、阿波市のホームページや「広報阿波」で詳しく見ることが出来ます。

決算を見て、目立った新しい取り組みや事業が一部見られるものの、少ないことは、合併して7年、バブル崩壊後の厳しい経済情勢と安定しない中央政治の中での地方財政をよく反映していると思います。

さて、今回は「人・人件費」をポイントに決算を見てみましょう。市長、副市長、教育長、議長などの特別職を除いた阿波市一般職員の数は、合併して7年間経過した本年4月には、合併したときの492名から402名(82%)までに減り、その給与は17年度総額29億5千万円から、22年度総額で22億9千万円(78%)と、約4億5千万円減っています。

この間、人口は5%ほど減っています。職員数は、合併時には人口に対する類似団体の職員数と比較するとかなりオーバーしていたのですが、現在はほとんど同数にまで減ってきています。

年齢別の職員数では40歳前後に人数の谷間があり、さらに最近採用された20歳代の職員数は極端に少なくなっていて、アンバランスが目立ちます。

また、臨時職員や嘱託職員は合併したときの143名から今年4月には235名に増え、その経費の総額は22年度決算で4千5百万円ほど増えています。保育内容の充実に伴う保育士の増加が要因ですが、仕事の内容は変わらないのに待遇で劣っている臨時職員を減らすことが今後の課題だと思います。

人件費は少ないほど良いように思われますが、別の意味で、地方の少ない雇用を創り出すもので、地元で育った若者に働く場をコンスタントに提供するという地元活性化の任務も果たしていることも知っておく必要があります。

特定健康診査はもう受けられましたか？

阿波市国民健康保険加入者の40歳～74歳までの皆様へ

対象の方には7月に緑色の封書で特定健康診査受診券をお送りしています。

実施期間は

平成25年1月31日までです。

受診された方から順に運動教室・保健指導などを案内していきますので、早めに受診してください。



●受診方法は次の3つ

- ① かかりつけ医や地元医療機関などで受ける
↓
平成24年度特定健康診査実施医療機関一覧表を確認し受診してください。
- ② 集団検診でがん検診と同時受ける
↓
申し込みをされている方は忘れずに受けてください。
(9月・10月の検診は左記参照)
- ③ 人間ドックで受ける
↓
国保人間ドック・農協(JA)人間ドックへの申し込みが必要です。

●集団検診日程表

実施日	曜日	場 所	受付時間
9月2日	日	阿波保健センター	午前8時～10時30分
9月14日	金	林公民館	午後12時30分～2時
9月14日	金	吉野保健センター	午前8時～10時30分
10月4日	木	市場コミュニティセンター	午前8時～10時30分
10月28日	日	土成保健センター	午後12時30分～2時

★検診日の1カ月前までに申込書を提出してください。電話でも可能です。事前に申し込みをできなかった場合には、当日受付時間内にお越しください。

★受診時には、「特定健康診査受診券」・「阿波市国保被保険者証」・「自己負担金」が必要です。

【問い合わせ先・申し込み先】

国保医療課(阿波) TEL08833(35)78015



平成24年10月1日 現在で

就業構造基本調査

日本の就業の「いま」を知る調査です。調査員が伺いましたら、ご回答をお願いします！

を実施します

調査の対象となった世帯には、統計調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。 総務省・徳島県・阿波市

難病患者さんへのボランティアを始めてみませんか

難病ボランティア養成講座のご案内

難病とは、原因や治療方法がわかっていない病気、そして、経過が長期にわたり患者本人や家族の負担が大きい病気をいいます。地域には、難病で苦しんでいる患者さんやそのご家族がおられます。そこで、難病の方の日常生活のお手伝いや、話し相手となってくださる方を難病ボランティアとして養成する講座を次のとおり開催します。ボランティアや難病について関心のある方、すでに難病の方のお世話をされている方も、ぜひご参加ください。

- ★開催日時／10月19日・26日・11月2日(金) 13時～16時(全3回コース)
- ★会 場／吉野川保健所・徳島病院 (実習日のみ)
- ★内 容／難病および難病ボランティアについて(歩行、車いす介助実習など)
- ★募集人数／20名程度
- ★参加費／無 料
- ★申し込み方法／10月5日(金)までに吉野川保健所まで電話でご連絡ください。詳細スケジュールは、申し込み時にお知らせします。
- ★研修修了者には修了証書を交付します



参加申し込み及びお問い合わせは

吉野川保健所 健康増進担当まで

TEL08833(36)9019

FAX08833(22)1760

主 催／徳島県東部保健福祉局 吉野川保健所

吉野川市鴨島町鴨島106-2

共 催／独立行政法人国立病院機構徳島病院

吉野川市鴨島町敷地1354

後納制度（国民年金保険料の納期限の延長）が始まります

国民年金制度は、20歳から60歳に到達するまでの40年の間に国民年金保険料を納めていただくことで満額の老齢基礎年金を受給することができます。

しかし、保険料を納められなかった期間がある場合や、資格取得などの届出忘れにより国民年金の資格期間がない場合には、将来の年金受給額が少なくなる場合や、年金そのものが受給できなくなってしまうこと（保険料納付や免除などの合計が25年（300月）未満の場合）があります。

このような事態を避けるために、昨年、法律が改正され、平成24年10月1日から、国民年金保険料を納めることができる期間が過去2年から10年に延長となる後納制度が始まります。

具体的には、平成14年10月以降の納められなかった保険料を納めることができるようになります。（注）ただし、既に老齢基礎年金の受給権をお持ちの方は、納めることができませので、ご注意ください。なお、後納保険料を納付するためには、事前のお申し込みと、審査が必要です。審査の結果、後納制度による納付をご利用いただけない場合があります。

詳しくは、下記「国民年金保険料専用ダイヤル」または徳島北年金事務所 0888(6)505(0)9220へお問い合わせください。

（注）後納保険料を納付できる期間は、平成24年10月1日から平成27年9月30日までの3年間です。

お問い合わせは

『国民年金保険料専用ダイヤル』へ！

0570
(011)0550

050または070から始まる電話でおかけになる場合は

03(6731)2015

●受付時間

月～金曜日

午前8時30分～午後5時15分

ただし、月曜日（月曜日が休日の場合は火曜日）は午後7時まで延長

第2土曜日

午前9時30分～午後4時

（祝日、12月29日～1月3日はご利用いただけません）

※ナビダイヤルは、一般の固定電話から おかけになる場合は全国どこからでも、市内通話料金でご利用いただけます。

※ナビダイヤルは、一般の固定電話から おかけになる場合は全国どこからでも、市内通話料金でご利用いただけます。

ただし、一般の固定電話以外（携帯電話など）からおかけになる場合は、通常の通話料金がかかります。

※03(6731)2015の電話番号におかけになる場合は、通常の通話料金がかかります。

※0570の最初の「0」を省略したり市外局番をつけたりして間違い電話になっているケースが発生していますので、おかけ間違いにはご注意ください。

長寿祝金支給のお知らせ

阿波市では、77歳以上（9月1日基準日）の方々の長寿を祝福し、敬老理念のもと長寿祝金を支給します。支払方法は、口座振り込みです。

今年、新たに該当者になれる方には、先月、ご提出いただいた書類に基づいて9月中に振り込みを予定しております。

なお、昨年以前、既に手続きをいただいている方は、今回の申請手続きをする必要はありません。手続き済みの通帳にお振り込みいたします。また、既に手続き済みの方には、書類などの送付はしていません。

※昨年以前に手続きされた方で、お振り込み先の通帳に変更がある方は、左記の問い合わせ先までご連絡ください。

●長寿祝金支給要件

- 平成24年9月1日現在において77歳以上であること。
- 平成24年9月1日現在において阿波市に引き続き1年以上居住し、かつ、住民基本台帳に記載されていること。

●長寿祝金支給金額

- 77歳から87歳まで 5,000円
- 88歳から98歳まで 10,000円
- 99歳 30,000円
- 100歳以上 50,000円

【問い合わせ先】

社会福祉課（市場）
TEL 08883(36)6811

市場高齢者共同生活施設の入居者を募集します

市場高齢者共同生活施設
阿波市市場町日開谷字野田原25番地

◆施設の概要

- ◆名称 市場高齢者共同生活施設
- ◆所在地 阿波市市場町日開谷字野田原25番地
- ◆構造 鉄筋コンクリート造り2階建
- ◆床面積 42㎡
- ◆その他 水洗便所・浴室付

◆選考方法

入居申込者が複数の場合は公開抽選とします。

◆抽選日

審査後郵送にて本人に通知します。

◆募集要領

- 【募集室数】2室
- 【家賃】月額 1万円
- （共益費を含みます）

【敷金】

3万円（家賃の3箇月分）

【入居資格等】

- 阿波市内に住居登録があるおおよむ65歳以上の自立者で、独居世帯または同居者が配偶者もしくは高齢者である方。
- 世帯の年間所得が130万円以下の方。
- 1室の入居者数は、2名までです。

【申込期間】

平成24年9月3日（月）～7日（金）

【提出書類】

入居申込書（連帯保証人2名必要）、課税証明書、納税証明書、住民票謄本、その他必要書類

【書類提出先】

社会福祉課（市場）・市民課（阿波）
吉野・土成支所各地域課

【問い合わせ先】

社会福祉課（市場）
TEL 08883(36)6811

地域で子育て応援！

阿波市ファミリー・サポート・センター



七夕交流会の報告です♪

7月7日(土)市場コミュニティセンターで、七夕交流会をしました。
0歳から6歳のお子さんと保護者約40名にご参加いただき、楽しいひとときになりました。
「徳島大学児童文化研究部」のお兄さん・お姉さんの、七夕にまつわる紙芝居や手遊び歌、動物まねっこゲームで楽しみました。そのあとみんなで笹飾りを作りました。



参加してくださったみなさん、ありがとうございました！

『寄り合い防災講座』のお知らせ

ファミサポ
研修会

～地震津波の特徴や家庭・地域でできる防災対策について～

徳島県立防災センター職員のご協力に役立つ防災講座です。
会員登録をされていない方もご参加いただけます。

- 【日 時】9月28日(金) 10:00～12:00 【場 所】市場住民センター(市場支所敷地内)
- 【定 員】20名(先着順) ※無料託児あり(要予約) **参加費無料**
- 【申込方法】ファミリー・サポート・センターまでお電話でお申し込みください。

お問い合わせ
お申込み

阿波市ファミリー・サポート・センター

〒771-1695 阿波市市場町市場字上野段385-1 市場支所2F
TEL&FAX: 0883(36)3520 HP: <http://fami-sapo.jp>



←携帯サイトの
ご案内
<http://fami-sapo.jp/m/>

交通遺児手当のお知らせです

阿波市では、交通遺児を養育している方に、
交通遺児手当を支給しています。

※交通遺児とは、交通事故により父または母を亡くした児童で、平成24年4月1日に満18歳未満の児童をいいます。

●支給額
遺児一人につき年額10,000円

●申請書類など

- 1 新規申請
交通遺児手当交付申請書
死亡に係る交通事故を証明する書面
住民票(世帯全員のもの)
- 2 昨年受給された方
※養育者の銀行口座通帳、印鑑もご持参ください。

交通遺児手当交付申請書のみ提出が必要

●提出期間 9月28日(金)まで

【提出・問い合わせ先】
子育て支援課(市場) TEL0883(36)6813



行政相談

お気軽に
ご利用ください

行政相談とは、国、県、市町村などの行政に関する苦情や要望、意見などを聞いて、それらの解決を図り、行政運営の改善に反映させるものです。

●9月の行政相談日

- 5日(水)阿波健康福祉センター 時間は全て午後1時30分～4時です。
 - 10日(月)市場総合福祉センター
 - 18日(火)土成保健センター
 - 24日(月)吉野地域福祉センター
- 相談は無料で、
秘密は固く
守られます。

【問い合わせ先】

社会福祉法人 阿波市社会福祉協議会 地域福祉課
TEL0883(36)5511

阿波市観光協会
マスコットキャラクターの
「あわみちゃん」ですよろしくね♪



全国公募で寄せられた約500点
の名前の中からあわみちゃん
に決定しました!

これから、阿波市内外、県内外へ
飛び出して、阿波市をPRします!
みなさん、あわみちゃんに会った
ら、声をかけてくださいね♪

あわみちゃんがいるよ!

- ★ 8月18日(土)
阿波市納涼祭でお披露目しました♪
- ★ 9月2日(日)
はなまつり
- ★ 9月15日(土)
阿波・吉野川市対策協議会
観光キャンペーン in 岡山駅
- ★ 10月7日(日)
やねこじぎ・大名行列

会いに来てね



「阿波ストリームde9」

今月は9月14日(金)PM9時から!

インターネットでリアルタイムに阿波市情報を発信している「阿波ストリームde9」。

あなたも、メインコーナー「アワード」に出演してみませんか?

「あわかんNEWS」で、イベントやお店のキャンペーンなどを紹介してみませんか?

番組へのご意見ご感想、メッセージなどもどんどんお寄せください。お待ちしています。



メールはこちら☆



番組をスマートフォンで観るのはこちら☆



7月13日の放送



8月10日の放送

番組URL <http://www.ustream.tv/channel/awast9>

【問い合わせ先】

- ・阿波市観光協会(阿波市農村環境改善センター1階 阿波市役所北隣) TEL0883(35)4211
- ・観光協会 <http://www.awa-kankou.jp> ・観光協会のtwitter http://twitter.com/awa_kan
- ・観光協会のFacebook <http://www.facebook.com/awakankou>

～心に響きます～
「心のリフォーム学級」
開催のお知らせ

演題

「命の大切さ」

講師

森山節子さん

9月4日(火)

阿波久勝公民館

9月12日(水)

市場公民館

9月18日(火)

土成コミュニティセンター

9月25日(火)

吉野コミュニティセンター

※時間は全て午後2時から午後3時30分までです。

【問い合わせ先】

社会教育課(吉野)

TEL088(696)3968

くらしのサポーター募集中!

県から発信される消費者情報を周りの消費者(家族・友人・近所や職場など)に広めたり、周りの消費者の相談を県消費者情報センターにつなぐなどのボランティア活動をする18歳以上の方と団体を募集しています。

【問い合わせ先】

徳島県消費者情報センター(石川・島川)

TEL088(623)0612

休所日 水曜日・祝日・年末年始

ホームページ

<http://www.pref.tokushima.jp/shohi/>

秋です！ ～文化祭と秋祭り～

阿波市文化協会では、「第27回国民文化祭とくしま2012」を応援し、さまざまな事業を実施・予定しています。市民の皆様のご参加をお待ちしています。

プレイベント

● 5月13日に「文化協会祭」を吉野スポーツセンターで開催しました。

● 8月26日(日)

「大正琴・銭太鼓」

吉野福祉センターこすもす

応援イベント

● 9月16日(日)

「あじさい朗読会」 土成歴史館

● 9月30日(日)

「詩吟朗詠会」 久勝公民館

● 10月7日(日)

「舞踊発表会」 市場総合福祉センター

● 10月9日～14日

「水彩画展覧会」 土成歴史館

● 11月3日～5日

「阿波市文化協会文化祭」

土成農業者トレーニングセンター

第27回国民文化祭とくしま2012 阿波市文化祭

● 10月14日(日)

「食文化の祭典「御所たらいうどんフェスタ2012」もてなしの阿波市たらいうどんの歴史・文化の再発見！」

土成宮川内ダム公園

第27回国民文化祭とくしま2012 総台フェスティバル

● 10月28日(日) アステイ徳島

阿北特別養護老人ホーム 秋祭り

9月22日(土) 雨天決行
市場町 阿波病院北側

【問い合わせ先】
阿北特別養護老人ホーム
TEL 0883(36)2731
FAX 0883(26)6609

時間 午後6時45分～
場所 阿北特別養護老人ホーム
内容 各種演芸・バザー・楽しい福引き抽選会などなたでも参加できます。お待ちしております。

すみれ園・かがやき 秋祭り

9月29日(土) 雨天決行
障がい者支援施設 すみれ園
障がい者就労支援センター かがやき
市場町 阿波麻植大橋北詰

【問い合わせ先】すみれ園
TEL 0883(36)6660
FAX 0883(36)6661

時間 午前11時～午後2時
場所 共生会運動場(雨天の場合台はすみれ園内で実施します)
内容 板東道生さんライブ・阿波踊り風船匠じよにいさんバルーンパフォーマンス
模擬店・日用品バザー
豪華景品が当たる抽選会など、盛りだくさん！
皆さまのご来場をお待ちしています。

ガーデニングを 楽しみましょう♪

市場公民館では、10月・12月・2月に開催するガーデニング教室の受講生を募集しています。3回とも「寄せ植え」の実習をします。

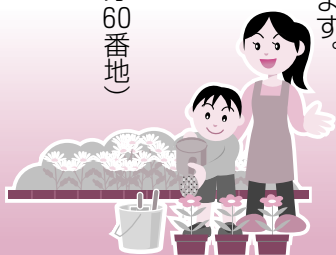
10月20日(土) 「花づくりの基礎知識」
講義 良い土の条件・植物に必要な栄養素
12月8日(土) 「玄関を飾る寄せ植え」
講義 コンテナガーデンの育て方・飾り方
2月23日(土) 「これで私もガーデナー」
講義 年間を通して花づくり・花壇づくり

時間 午前10時～11時30分
場所 市場公民館(2階大会議室)
講師 四国園芸 ガーデニングプランナー
米田 博氏

募集定員(対象者) 20名(阿波市在住の方で、3回とも参加できる見込みの方)
参加費 各回 1,500円(材料費実費負担として、申し込み時に徴収させていただきます)
持参する物 移植用スコップ・ゴム手袋・新聞紙など
申込締切 9月28日(金) 定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

【申し込み・問い合わせ先】

市場公民館(市場町興崎字北分60番地)
TEL 0883(36)6464
FAX 0883(36)6551



9月番組予定

アナログ：2ch
デジタル：111ch
デジタル：112ch (文字放送)



午前	月・火・水・木	金	土・日
6	00 阿波市民憲章、文字放送～		
7	30 ACN特番 ◆主な放送予定の番組 ・阿波市小学校水泳検定会 ・平成24年第2回阿波市議会 ・マンスリーニュース(8月)	30 お花大好き! シネマ☆クロス	30 ACN週刊ニュース ★阿波市アグリレポート他 街の話題を放送!
8	00 阿波踊り体操(認知予防編) 30 文字放送		
9	00 (再放送) ACN週刊ニュース 前週土・日放送分の再放送です。 見逃した方はこの時間でチェック!		
	00 番組詳細案内(1分)		
10	01 ACN特番 ◆主な放送予定の番組 ・阿波市小学校水泳検定会 ・平成24年第2回阿波市議会 ・マンスリーニュース(8月)	01 お花大好き! シネマ☆クロス	01 ACN週刊ニュース ★阿波市アグリレポート他 街の話題を放送!
11	00 文字放送 30 動画 de あわとく、週刊あわのかわらばん		
午後	00 県政アンテナテレビ とくしまハーツ		
0	30 ACN特番 ◆主な放送予定の番組 ・阿波市小学校水泳検定会 ・平成24年第2回阿波市議会 ・マンスリーニュース(8月)	00 お花大好き! シネマ☆クロス	00 ACN週刊ニュース ★阿波市アグリレポート他 街の話題を放送!
1	00 阿波踊り体操(ロコモティブシンドローム編) 30 動画 de あわとく、週刊あわのかわらばん		
2	00 (再放送) ACN週刊ニュース 前週土・日放送分の再放送です。見逃した方はこの時間でチェック!		
	00 番組詳細案内(1分)		
4	01 (再放送) ACN特番 ◆前週放送分の再放送です。 詳細は番組案内を確認!	01 県政アンテナ とくしまハーツ 30 動画 de あわとく 週刊あわのかわらばん	
5	00 文字放送～ 30 サイエンスチャンネル		
6	00 文字放送		
7	30 ACN特番 ◆主な放送予定の番組 ・阿波市小学校水泳検定会 ・平成24年第2回阿波市議会 ・マンスリーニュース(8月)	30 お花大好き! シネマ☆クロス	30 ACN週刊ニュース ★阿波市アグリレポート他 街の話題を放送!
8	00 (再放送) ACN週刊ニュース 前週土・日放送分の再放送です。見逃した方はこの時間でチェック!		
9	00 阿波市民憲章、阿波踊り体操(寝たまま編)		
10	30 ACN特番 ◆主な放送予定の番組 ・阿波市小学校水泳検定会 ・平成24年第2回阿波市議会 ・マンスリーニュース(8月)	30 お花大好き! シネマ☆クロス	30 ACN週刊ニュース ★阿波市アグリレポート他 街の話題を放送!
11	00 文字放送		
12	00 ジャパネットチャンネルDX 翌朝、6時まで放送!		

※番組の詳細はACNホームページ及びデジタルTV番組表(EPG番組表)にてお知らせします。
なお、ACN各事務所、市役所本庁、各支所、図書館、公民館に2週間分の番組表を設置していますので、ご利用ください。
※ACN特番は月・火と水・木で同じ放送内容となります。
※各番組放送終了後は、文字放送を放送します。
※番組(開始時間、内容)は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
【問い合わせ先】ACN TEL088(695)5350

珈琲講座・和菓子教室

～生涯学習講座の受講生を募集します～

受講生募集!!

阿波市生涯学習講座の一環として、10月からスタートする講座です。皆さんのご参加をお待ちしています。

- 申し込み先は事務局窓口に電話またはFAXで受付しています。
- 申し込みには必ず、氏名、住所、年齢、連絡先(電話番号)が必要です。
- 生涯学習講座申し込み受け付け期間
9月3日(月)午前9時から18日(火)午後5時まで
- 定員になり次第締め切ります。尚、昨年度受講された方については、初めての方を優先させていただきますので、ご了承ください。

阿波市生涯学習推進協議会

【事務局窓口】阿波市教育委員会社会教育課(吉野)
TEL 088(696)3968/FAX 088(696)3277

名称	珈琲講座		
日程	10月24日(水) 13:30～15:00		
場所	土成保健センター		
講師	(有)徳島ブラジルコーヒー常務取締役 桜井 健司		
対象	阿波市内に住所を有する成人	定員	20名
受講料	無料(ただし、材料費などは自己負担)		
～プロから美味しいコーヒーの 楽しみ方や入れ方を学ぼう～ コーヒーの「最高の1杯を入れる方法と楽しみ方」をプロが教えます。 イケメンマイスターが、カフェで飲むようなおいしいコーヒーを楽しむためのポイントをわかりやすく教えてくれます。 おいしいコーヒーを入れてくつろぐ、午後のひとときを過ごしませんか?			



名称	和菓子教室		
日程	10月31日(水) 13:30～15:30		
場所	土成保健センター		
講師	和菓子処 みかどや 高田 道代 先生		
対象	阿波市内に住所を有する成人		
定員	20名	受講料	参加費 500円
持参物	※エプロン、三角巾		
日本の伝統的製造法で作られた美しい和菓子には、季節が表されています。その和菓子の、おいしい季節になってきました。今年は「芋もち」と「うしろろ」を作ります。ふるさと阿波市の味を堪能しながら職人の技を伝授していただきましょう。菓子が大好きな方は、見逃せませんよ!!			



『英会話教室の開講について』

阿波市では、毎年英会話教室を開講しています。楽しい人気のある教室です。今年度も9月より受講生を募集します。気軽にチャレンジしてください。内容は下記のとおりです。受講を希望される方は社会教育課(吉野)までお申し込みください。

地区	講師	日 時	場 所
吉野	セイティアス・グレイベル	初級 / 19:00～19:50	吉野コミュニティセンター
		中級 / 20:00～20:50	
土成	エリザベス・ジェンソン	初級 / 19:30～20:20	土成歴史館
		中級 / 20:30～21:20	
市場	ベレリ・セルジオ	初級 / 19:00～19:50	市場住民センター
		中級 / 20:00～20:50	
阿波	ナオミ・サバレイス	初級 / 19:00～19:50	阿波農村環境改善センター
		中級 / 20:00～20:50	

なお、開催日については現在調整中です(申込者にはハガキで通知させていただきます)。
【申込・問い合わせ先】社会教育課(吉野) TEL088(696)3968 FAX088(696)3277

阿波市以外のお知らせ

徳島県職員(任期付研究員) 選考採用試験

徳島県では農業職の任期付研究員を募集します。

●募集職種・人数 任期付研究員(農業)1名
勤務先 徳島県立農林水産

●受付期間 9月28日(金)まで
【応募及〆問合わせ先】
徳島県立農林水産総合技術支援センター
企画研究課研究担当
TEL088(621)23068

県母子寡婦連合会からお知らせ

～日商簿記の講座を行います～
母子家庭の母などを対象に、就業と自立のため、日商簿記3級講座を開催します。

●日時 10月1日(月)～11月5日(月)の期間中、月水木15日～16時まで

●場所 徳島県立総合福祉センター
●定員・受講料 20名・無料
●申込締切 9月24日(月)

～母子の自然教室開催～
母子家庭の母と子(3歳以上中学生以下)20組を対象に実施します。応募者多数の場合は抽選になります。

●開催日 11月3日・4日
(土・日の1泊2日)

●場所 国立淡路青少年交流の家
及びその周辺

●内容 有名シェフからフランス料理の指導を受け、本格的ディナー料理に挑戦・海釣り公園での魚釣り・子育て談話やごもナイト探検など

●参加費 大人 40000円
子ども 35000円
(宿泊・保健・雑費を含みます)

●申込締切 10月12日(金)
【申込・問い合わせ先】
(公益)徳島県母子寡婦福祉連合会
TEL088(654)74118

調停制度は90周年

「調停」とは、調停委員会(裁判官または調停官1人と調停委員2人以上で構成)が、当事者の言い分を聞き、双方が納得の上で問題を解決できるように助言やあつせん、解決案の提示を行い、法的な観点を中心に置きながらも、紛争の実情に合った柔軟な解決を図る手続きです。

調停の利用の仕方など、詳細は「裁判所ウェブサイト」の「裁判手続きの案内」のページをご覧ください。
<http://www.courts.go.jp/>

障がい者の法定雇用率引き上げ決定

平成25年4月1日から障がい者の法定雇用率が引き上げられます。

民間企業 1.8%→2.0%
国・地方公共団体など 2.1%→2.3%
都道府県などの教育委員会 2.0%→2.2%

「障害者の雇用の促進等に関する法律」では、事業主に対して、その雇用する労働者に占める身体障がい者・知的障がい者の割合が一定率(法定雇用率)以上になるよう義務づけています。

また今回の法定雇用率の変更に伴い、障がい者を雇用しなければならぬ事業主の範囲が、従業員56人以上から50人以上に変わります。ご注意ください。

【問い合わせ先】徳島労働局 職業対策課
TEL088(611)50367

終戦当時の引揚者の方へ

税関では、お預かりしている次の通貨や証券などをお返ししています。

○終戦後、外地から引き揚げてこられた方で、上陸港の税関・海運局に預けられた通貨や証券など

○外地の集結所で、領事館などに預けられた通貨や証券などのうち、日本に返還されたもの返還のお申し出は、ご本人ばかりではなく、ご家族の方でもけっこうです。お心当たりのある方はお問い合わせください。

【問い合わせ先】
小松島みなと合同庁舎内 小松島税関支署
TEL088(653)03316

訓練生を募集します

県立テクノスクール

徳島県立テクノスクール(中央・南部・西部校)では、平成25年4月入校の訓練生を募集します。

●対象 中学校卒業(平成25年3月新規中学校卒業見込み者)を除く。美容科については35歳以下の方)

●選考方法 国語・数学の筆記試験及び面接
●申込期間 9月3日(月)～10月10日(水)
●科目・定員・期間などについては左記へお問い合わせください。

【問い合わせ先】産業人材育成センター
TEL088(621)2346
徳島県立西部テクノスクール
TEL088(622)3067

全国斉！法務局休日相談所開設

徳島地方法務局では、より多くの方に親しみを持っていただくため、無料相談所を開設します。土地や建物、会社の登記、地代、家賃、ご近所や家族の困りごとやお悩みがありましたら、お気軽にご相談ください。

●日時 9月23日(日)午前10時～午後3時まで
●場所 徳島地方法務局 美馬支局
(美馬市脇町大字猪尻字八幡神社下南125-1)

【問い合わせ先】徳島地方法務局総務課
TEL088(622)4318

「#9110」は警察相談専用ダイヤル

警察では、9月11日を「警察相談の日」と定めています。

「#9110」は、全国共通の警察相談専用ダイヤルで、犯罪などによる被害の未然防止に関する相談その他、国民の安全と平穩についての相談に応じます。

緊急の事件・事故の通報は110番
それ以外の相談は#9110

#9110は、全国どこにいても地域の警察本部相談窓口へダイヤルにつながります。

徳島県警察総合相談センターは「#9110」または「#9110」または「#9110」

TEL088(653)9110

徳島ヴォルティス・徳島インディゴソックスの試合情報

試合日	曜日	公式戦カード	開催スタジアム
9月2日	日	対 モンテディオ山形	ポカリスエットスタジアム
9月17日	月・祝	対 水戸ホーリーホック	
9月30日	日	対 京都サンガF.C	

試合日	曜日	公式戦カード	開催球場
9月9日	日	対 香川	オロナミンC
9月12日	水	対 愛媛	JAバンク徳島
9月16日	日	対 高知	アグリあなん



最近の相談状況

○振り込み詐欺や投資詐欺などの相談が増加しています。
「必ずしも」などの勧誘や、複数の業者が登場する勧誘には注意してください。

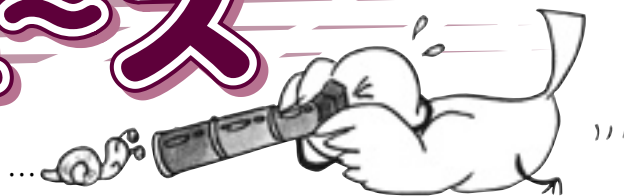
○家庭・職場・近隣関係などのトラブル相談など、身近な不安に関する相談が増加しています。
○ストーカー、DV、男女間トラブルなどの相談も増加しています。

警察では、身の回りで起る不安な出来事など、生活の安全に関する幅広い相談を受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

※ダイヤル回線からは「#9110」につながりませんので、相談窓口直通番号
TEL088(653)9110か、
阿波警察署 安全相談係 TEL088(653)7110へおかけください。

TEL088(653)9110

フォトニュース



8000本のヒマワリです

7月中旬から8月初旬にかけて、阿波町の産直市「土柱の里」北側で、ヒマワリ約8000本が開花しました。これはJA阿波町が、人々に楽しんでもらおうと毎年栽培しているものです。土柱の里では、ヒマワリの開花に合わせて「ひまわりフェスタ写真コンテスト」を開催し、ヒマワリ畑で撮影した写真を募集しました。

ピッタリサイズの本棚です



親子ふれあい木工教室が7月28日・29日に市内4カ所で行われ、親子連れら170人が参加しました。これは、徳島県建設労働組合が、県の地場産業である木工に親しんでもらおうと、毎年開催しているものです。両親と本棚を作った福島晃介君（一条小学校5年）は、「空いているスペースにあわせて、作りました」と、手作りならではの作品をていねいに上げていました。

2台目の福祉自動車を寄贈



土成町のデイサービスセンター御所に福祉車輛「アーサー2号」が切中静子さん（土成町秋月）から寄贈されました。昨年の「アーサー号」に続き、2台目です。7月24日の贈呈式では、観正寺住職でもある森田雅巳次長が交通安全祈願の祈念をしました。切中さんは「皆さんに助けていただきながら、母を在宅介護でき幸せです」とあいさつされました。車輛には切中家の愛犬「アーサーちゃん」が描かれています。

自己ベストに挑戦！

鳴門市のポカリスエットスタジアムで7月26日、「阿波警察署管内中学校防犯陸上競技大会」が開催され、阿波市内の中学生216名が参加しました。この大会は、阿波市防犯協会と阿波警察署、阿波市中学校体育連盟の共催で、毎年行われています。大会長である野崎市長と阿地阿波警察署長などから激励を受けた選手たちは、仲間の声援を受けながら、トラック競技やフィールド競技に挑戦しました。



水の事故を防ごう！



夏休み直前の7月18日、「上喜来駐在所地域の安全を守る会」が地区内のため池など16カ所に遊泳禁止の看板を立てました。

会員が手作りした看板には、2辺のペットボトルに20本の紐をつけたものが取り付けられています。これは、おぼれている人を発見した場合、このペットボトルを水難者に向かって投げ、浮き輪代わりとして救助するためです。

大俣小学校のプールでは、このペットボトルを使って救助訓練が行われ、児童らは万一場合に備え、真剣に訓練に取り組んでいました。

戦争のない世界を願って



7月20日、林小学校児童会員7人が、6年生が折った千羽鶴を持って、市役所を訪れました。

平和学習に取り組んでいる同校は、毎年折りを込めた千羽鶴を折り、平和式典に参加しています。

児童会役員の山名沙也加さん・三並亜優奈さん・和田華奈さんは「千羽鶴に『戦争のない平和な世界になったらええなあ』と書き、みんなの願いを託しました」と話しました。

この千羽鶴は市長室前に飾られた後、8月9日、長崎の慰霊塔に捧げられました。

「祇園まつり」を楽しみました

子どもたちに夏祭りを体験してもらいたいと行われている市場町の「定松祇園まつり」が、今年も7月22日にあり、約100人の子どもたちが参加しました。

市場町定松地区はこのお祭りのお陰で連帯感が生まれ、地域防災にも役立っています。

また、今年も5年ぶりに八坂神社の屋台が復活。乗り手の子どもたちが打つ太鼓の音も高らかに、若者の肩に担がれた屋台は、夕暮れのまちを勇壮に練り歩きました。



「命」は続いているんだよ

阿波市人権擁護委員が子どもたちに「命はつながっている」ことを教えている「命のリレープロジェクト」。

事業の二環であるレタスやナスの収穫が、市内の幼稚園などで始まりました。

自分たちで種から育てた野菜を収穫し、外皮まで手間をかけて料理しておいしく食べる。そして、花を咲かせ、種を結ぶ様子を観察する。

こんな体験を通して、子どもたちは



命は永遠に続いていくことを学びます。この事業は今後、大根やジャガイモ、イチゴ、お米などが予定されています。

警察の仕事体験



8月7日、阿波警察署に阿波高校1年生3人が職場体験に訪れ、警察の仕事を経験しました。

鑑識の体験では、アルミニウムの粉を使って指紋を採取したり、静電気を利用して足跡を見つけたりました。また、阿波署管内の事故や事件、犯罪、災害などの対策について学びました。

参加者の大戸井啓人君は「貴重な体験をさせていただき、警察の仕事に興味を持ってました」と話してくれました。

災害時の対応を学ぶ

7月24日、阿波市地区日赤奉仕団と大俣老人クラブ会員約100名が、大俣公民館で災害時講習を受けました。

加藤ハルコ会長から徳島県日赤奉仕団員として宮城県への炊き出し奉仕に参加した報告がされた後、徳島赤十字ひのみね総合教育センター看護師長 渡部尚美先生が、「災害と高齢者」の講演をされました。

また、災害時の炊飯方法や、防災ずきんを製作する訓練もあり、団員は熱心に受講しました。



人生設計は100年で



8月9日、土成歴史館で人権問題研修会が開催され、240人が参加しました。

高齢社会をよくする会代表の樋口恵子さんが「人生100年を自分らしく生きる」と題し、講演しました。

樋口さんは「日本は世界最高の高齢化先進国。『人生100年丸』という船に、私たちは乗り合わせています。人生設計は100年とし、次の世代に何を残せるか考えなければなりません」と語りました。

消防操法競技で入賞

7月22日、「第28回徳島県消防操法競技大会」が県消防学校で行われ、阿波市消防団 土成方面第2分団が、ポンプ自動車の部で6位に入賞しました。

県下からそれぞれの地域を代表して集まった30チームは、厳しい訓練の成果とチームワークを発揮し、仲間からの声援を受けながら競技に臨みました。



お大師さんとみつけよう

あなたのお道 土成

〜土成三力寺ウォーキング2012〜

開催日 11月11日(日)

集合場所 阿波市役所 土成支所前

コース内容

市役所土成支所前を出発し、約13kmを史跡や秋の風景を楽しみながら歩きます。9番札所法輪寺、8番札所熊合寺、7番札所十楽寺の3カ寺を逆打ちに巡ります。今年はおうらう年。「逆打ち」とは、御利益があるかも？

募集人員 200名(定員に達し次第締め切ります)

準備物 歩きやすい服装・弁当・飲み物・雨具など

参加費 1000円

事前に郵便振替でお振り込みください。
(郵便振替口座番号 0167000057134)

加入名 どなり街づくり・いいん会

募集受付 9月20日(木)〜

申込方法

申込用紙を左記まで郵送、またはご持参ください。万一の場合に備え、誓約書をあわせてご提出願います。なお、20歳未満の方は承諾書もお出しください。



昨年の土成三力寺ウォーキングの様子

【申し込み・問い合わせ先】

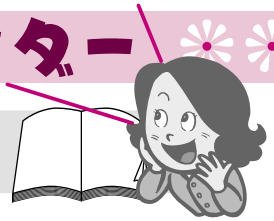
「どなり街づくり・いいん会」
TEL090(3182)8105(代表 鉄谷)
阿波市観光協会・商工観光課(阿波)
・土成・吉野・市場各支所地域課

阿波市立図書館9月のカレンダー



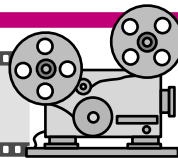
■阿波図書館 TEL 0883-35-5101
■土成図書館 TEL 088-695-5385

■市場図書館 TEL 0883-36-6455
■吉野笠井図書館 TEL 088-696-4686



日	月	火	水	木	金	土
						1
☆開館時間のお知らせ☆ 4月から9月までの開館時間は、午前9時～午後7時になります。 (※10月～3月は午後6時までです)						◎「おじいちゃん・おばあちゃんに かんしゃのきもちをどけよう」 ～23日まで(阿波) ◎おはなし会 (市場) 10:30～
2	3	4	5	6	7	8
	休館日(全館)	◎土成町・吉野町 ブックスタート(土 成保健センター)				◎ベルの会おはなし会 (阿波) 14:00～ ◎ちぎり絵教室 (市場) 13:00～ ◎「おじいちゃん、おばあちゃん にありがとう。」～17日まで (吉野笠井)
9	10	11	12	13	14	15
◎ピアノ自動演奏会 (阿波) 10:00～、13:00～	休館日(全館)				◎歴史講座(市場) 13:30～	◎こども映画会(阿波) 10:00～ 14:00～ ◎おはなし会(市場) 10:30～
16	17	18	19	20	21	22
◎大人映画会 (阿波) 15:00～ 	敬老の日 開館します。	休館日(全館)			◎古文書解読講座 (市場) 10:00～	秋分の日開館します。 ◎ベルの会おはなし会 (阿波) 14:00～ ◎ちぎり絵教室 (市場) 13:00～ ◎たけのこの会おはなし会 (吉野笠井) 11:00～
23	24	25	26	27	28	29
◎ピアノ自動演奏会(阿波) 10:00～、13:00～	休館日(全館)				館内整理日につき 休館(全館)	
30						
(図書館開館時間) 4月～9月 午前9時～午後7時 10月～3月 午前9時～午後6時						

9月の映画会のお知らせ



※入場は無料です。当日直接、
図書館までお越しください。
内容が変更になる場合があり
ます。ご了承ください。

阿波図書館

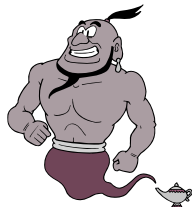
■こども映画会■

・15日(土) 10:00～10:25、14:00～14:25

『けろけろけろっぴの
アラジンと魔法のランプ』

『ハローキティの
マッチ売りの少女』

けろっぴのアラジンは王女さまが気に入りました。
「王女さまとけっこんしたい！」ランプの精がだ
してくれたプレゼントをもって、お
しろにむかいます。でもまっていた
のは、こわーい大臣でした。ほ
かに「ハローキティのマッチ売
りの少女」を上映します。



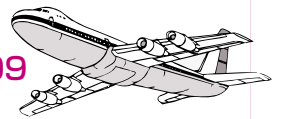
■大人映画会■

・16日(日) 15:00～17:09

『ターミナル』

ニューヨークJFK国際空港に降り立った東欧の
クラコウジア人、ビクター・ナボルスキー。彼の祖
国はクーデターによって事実上消滅し、パスポート
も無効になってしまったため、帰国することも、ア
メリカに入国することも禁止されてしまう。行き場
を失い、宛のない空港ターミナルでの生活を始める
が、彼はかけがえのない、果たすべきひとつの約束
を抱えていた。

スティーブン・スピルバーグ 監督
トム・ハンクス 主演
2004年製作



● 9月の催し物の案内 ●

4館共通のイベント

■第4回阿波市読書感想はがきコンクール

期間：10月15日(月)～11月15日(木)

対象：阿波市在住・在学または阿波市立図書館を利用されている小・中学生

今回より阿波市内10局の郵便局が共催!! 詳細は広報阿波10月号でお知らせします。問い合わせは土成図書館まで。

阿波図書館

■ピアノ自動演奏会

日時：9日(日)10:00～、13:00～

題目『カーペンターズソングアルバム イエスタデイ・ワンスモア など』

23日(日)10:00～、13:00～

題目『ウェスタン・ムービーヒット 荒野の七人 など』

■「おじいちゃん・おばあちゃんにかんしゃのきもちをとどけよう」

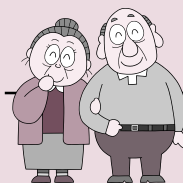
募集期間：1日(土)～17日(月・祝) 展示期間：9日(日)～23日(日)

おじいちゃん・おばあちゃんへのがおえとメッセージをかいてね。かいてくれた人にはプレゼントがあります。

く どうあさすけ

■工藤朝右氏 水彩画展「四季の民家とこどもたち」

展示期間：1日(土)～30日(日) 場所：阿波図書館玄関ロビー ※入場無料



市場図書館

■敬老の日似顔絵展「だ～いすき!!じいじとばあば」

募集期間：17日(月・祝)まで 展示期間：27日(木)まで

似顔絵の募集・展示と、敬老の日に関する絵本を展示しています。

吉野笠井図書館

■「おじいちゃん、おばあちゃんにありがとう。」

期間：8日(土)～17日(月・祝)

期間中、本などを借りてくださった方に、ぬりえなどをプレゼントします。



■「食に関するパネル展」

期間：1日(土)～27日(木) 場所：2階会議室 ※入場無料

9月の特集

阿波図書館	児童	・ ・ ・ ぼうげんのとびら	一般	・ ・ ・ 日本文化に触れる
市場図書館	児童	・ ・ ・ だ～いすき!!じいじとばあば	一般	・ ・ ・ 食欲の秋!
土成図書館	児童	・ ・ ・ ペットとくらそう♪♪	一般	・ ・ ・ 知ってるようで知らない日本語・漢字
吉野笠井図書館	児童	・ ・ ・ ぼうげんのえほん	一般	・ ・ ・ 生き生き、元気、長生き

各図書館より 新刊のお知らせ

たくさんの方が図書館に来てくださいますよう、新刊の一部を紹介いたします。貸出中の本は予約ができます。また、他館の本も取り寄せできます。

阿波市図書館4館共通

- ・小 説・「探偵法問ごますり事件簿」 あすま 東 直己/著
- ・小 説・「ラスト・コード」 どうば 堂場 瞬一/著
- ・エッセイ・「とにかく散歩いたしましょう」 とみやす 小川 洋子/著
- ・絵 本・「りゅうのぼうや」 とみやす 富安 陽子/作

阿波図書館

- ・教養書・「世界の国旗」 メトロポリタンプレス/編著
- ・実用書・「毎日おいしいトマトレシピ」 タナカ トウコ/監修
- ・小 説・「ケルベロスの肖像」 たける 海堂 尊/著
- ・絵 本・「グスコブドリ」 宮沢 賢治/原作

市場図書館

- ・実用書・「定年後を豊かに生きる生活設計講座」 ゆきと 森本 幸人/著
- ・教養書・「ディズニーサービスの神様が教えてくれたこと」 かまた ひろし 鎌田 洋/著
- ・小 説・「裏閻魔 3」 中村 ふみ/著
- ・絵 本・「ショコラちゃんのどうぶつえん」 中川 ひろたか/ぶん

土成図書館

- ・実用書・「怒らない技術 2」 します よしのり 嶋津 良智/著
- ・実用書・「全国ステキな古都さんぽ」 伊藤 美樹/著
- ・小 説・「青い島の教室」 池永 陽/著
- ・絵 本・「ゆうれいとどろぼう」 くらだ かおる/作

吉野笠井図書館

- ・教養書・「古代エジプトの数学問題集を解いてみる」 三浦 伸夫/著
- ・実用書・「おはようつくしま 地産地消のおかず」 四国放送/出版
- ・小 説・「週末のセッション」 いその 伊園 旬/著
- ・絵 本・「かぶとん」 みうら し～まる/作・絵





9月の健康だより

●保健事業のお問い合わせは ● 阿波市健康福祉部 健康推進課(市場) TEL 0883-36-6815
 ※会場のHは保健センター、Cはコミュニティセンターの略です。

母子・乳幼児健診／相談

日	受付時間	事業名	会場
4日(火)	12:30~13:00	乳児健診	土成H
	14:30~15:00	乳幼児相談	
11日(火)	12:30~13:00	乳児健診	阿波H
	14:30~15:00	乳幼児相談	
18日(火)	12:30~13:00	3歳児健診	阿波H
19日(水)	12:50~13:20	股関節脱臼検診	
23日(日)	12:30~13:00	パパママクラス	土成H
25日(火)	12:30~13:00	1歳6カ月児健診	土成H
27日(木)	12:30~13:00	2歳児健診	市場C

予防接種

日	受付時間	事業名	会場
26日(水)	13:00~13:30	B C G接種	吉野H

9月10日~16日は自殺予防週間です

全国で3万人、徳島県においても毎年多くの尊い命が自らの手で失われていきます。尊い命を救うため、まずは声をかけあうことから始めてみませんか。



一人で悩まないで、次の相談窓口へ相談しましょう

- とくしま自殺予防センター(精神保健福祉センター)
TEL 0888(6002)8911
- 吉野川保健所
TEL 08883(24)1114
- いのちの希望
TEL 0888(623)0444
(9時30分~24時)

TEL 0888(696)4443
(14時~18時/月~金)

がん検診(無料)推進事業



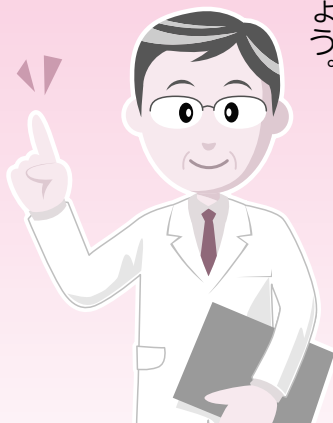
わが国の死亡原因の第1位は、「がん」です。

「がん」は、早期発見、早期治療が大切です。

阿波市では、次の方を対象にがん検診を無料で実施します。

該当の方には、6月末に「無料検診クーポン券」を送付しています。

自分のため、家族のためにこの機会を利用し、検診を受けましょう。



※対象は、平成24年4月20日現在で阿波市に住民登録のある次の年齢の方です。

※ご質問などは、健康推進課(市場)までお問い合わせください。

●子宮頸がん検診(女性)

対象者生年月日

- 平成3年4月2日
- ~平成4年4月1日
- 昭和61年4月2日
- ~昭和62年4月1日
- 昭和56年4月2日
- ~昭和57年4月1日
- 昭和51年4月2日
- ~昭和52年4月1日
- 昭和46年4月2日
- ~昭和47年4月1日

●乳がん検診(女性)・大腸がん検診(男女)

対象者生年月日

- 昭和46年4月2日
- ~昭和47年4月1日
- 昭和41年4月2日
- ~昭和42年4月1日
- 昭和36年4月2日
- ~昭和37年4月1日
- 昭和31年4月2日
- ~昭和32年4月1日
- 昭和26年4月2日
- ~昭和27年4月1日

休日および平日夜間救急当番医

日	医療機関
1日(土)	大久保内科(市場)
2日(日)	御所診療所
3日(月)	阿波病院
4日(火)	大野病院
5日(水)	乾内科外科
6日(木)	赤池医院
7日(金)	阿波病院
8日(土)	森下医院
9日(日)	近藤医院
10日(月)	阿波病院
11日(火)	村上医院
12日(水)	水谷クリニック
13日(木)	林内科医院
14日(金)	阿波病院
15日(土)	中山医院
16日(日)	さかまき整形外科
17日(月)	阿波病院
18日(火)	重清医院
19日(水)	さかまき整形外科
20日(木)	近藤医院
21日(金)	阿波病院
22日(土)	重清医院
23日(日)	阿波病院
24日(月)	阿波病院
25日(火)	御所診療所
26日(水)	金塚内科
27日(木)	笠井病院
28日(金)	阿波病院
29日(土)	小笠原医院
30日(日)	中山医院

平日 午後7時～午後11時まで
日曜・祭日 午前9時～午後11時

当番医連絡先

医療機関名	電話番号
大久保内科(市場)	0883-36-3020
御所診療所	088-637-8033
阿波病院	0883-36-5151
大野病院	088-695-2112
乾内科外科	088-695-5006
赤池医院	0883-36-6565
森下医院	0883-35-5656
近藤医院	0883-36-2011
村上医院	0883-35-6410
水谷クリニック	088-696-5507
林内科医院	0883-35-6226
中山医院	088-696-4662
さかまき整形外科	0883-35-7880
重清医院	0883-35-6160
金塚内科	088-695-5858
笠井病院	0883-35-2720
小笠原医院	0883-36-2030
中山医院	088-696-4662

※当番医、あるいは中央広域連合中消防署(TEL088-695-2149)で必ずご確認のうえ受診してください。変更になる場合があります。

ポリオの予防には、ポリオワクチンの接種が必要です



●ポリオ(小児まひ)を予防するワクチンには、口から飲む「生ワクチン」と注射の「不活化ワクチン」の2種類があります。日本では飲むポリオワクチンが指定されていましたが、9月1日から注射の「不活化ワクチン」に変わります。

日本では30年以上、野生のポリオウイルスによる小児まひの患者は出ていません。これは飲む「生ワクチン」の功績ですが、「生ワクチン」は腸の中で増える間に病原性(毒性)を強めることがあります。そのため、まれに数十万〜数百万に1回副作用として小児まひが起こっています。日本と同じように野生の

ポリオウイルスが流行していない国では、ワクチンによる小児まひを防ぐために注射の「不活化ワクチン」に切り替えてきています。日本でも同じように、「不活化ワクチン」に切り替わることになりました。

●「不活化ワクチン」導入後は「生ポリオワクチン」の使用は中止されます。ポリオを予防する唯一の方法は、「不活化ワクチン」によるポリオワクチン接種することです。

●「不活化ワクチン」の定期接種は、次のように行います。

- ・4回接種(初回3回、追加1回) 初回接種は生後3カ月から12カ月の間に受けましょう。

●「不活化ポリオワクチン」と平行して4種混合ワクチン(DTP-IPV)「ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオワクチン」の導入準備が、本年11月を目指して進められています。準備が整い次第対象者に個人通知します。

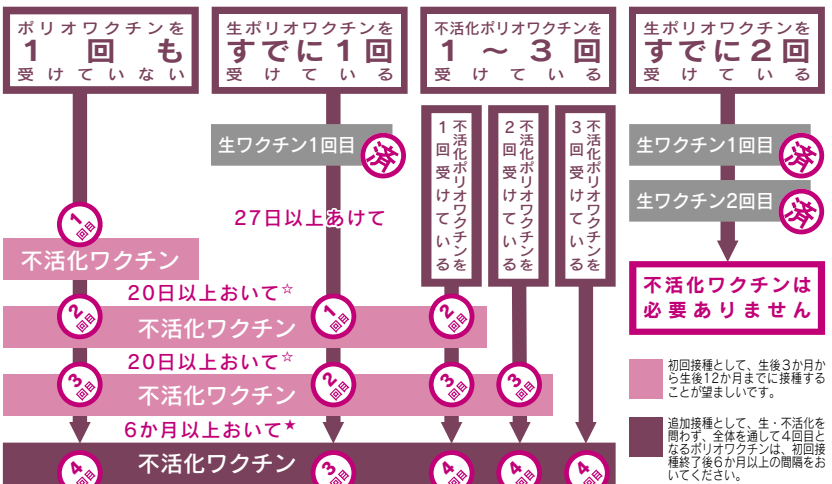
※ポリオワクチンに関する情報は、厚生労働省ホームページでご案内しています。

・春、秋に行われていた接種が、通年できるようになります。

・「不活化ワクチン」導入前に1回目の生ポリオワクチンを接種した方は、2回目以降は「不活化ワクチン」を受けることとなります。

どうすればいいの？ポリオワクチン

単独の不活化ポリオワクチン導入(平成24年9月1日)から、4種混合ワクチン導入までの接種ステップ



☆20日以上おいて(20日から56日までの間隔をおくことが望ましいです) ☆6か月以上おいて(12か月から18か月の間隔をおくことが望ましいです) ※平成24年9月1日の導入時点では4回目の追加接種は定期接種対象外です

今年の秋はデツカイ
3億9千万円!
1等・前後賞合わせて
3億9千万円
オータム史上
最高額です!!
9/24月
発売

2012年新市町村振興宝くじ

オータムジャンボ宝くじ

売り切れしだい発売終了!

- 1等・前後賞合わせて3億9,000万円(1等3億3,000万円/前後賞各3,000万円)
- 発売期間 9月24日(月)~10月12日(金)
- 抽せん日 10月19日(金)

この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

公益財団法人徳島県市町村振興協会

中高年のためのパソコン教室

富士通オープンカレッジ 受講生募集

教室説明と体験会(無料)

9月18日(火) 19日(水) 20日(木) 21日(金)

①10:00~12:00 ②13:00~15:00
③15:30~17:30 ④18:00~20:00

お申し込みはお電話で! **088-637-8007**

阿波市土成町吉田字御所屋敷ノ二 有限会社アイシーランド・マツノ内

富士通オープンカレッジ 徳島阿波校

お彼岸のご準備はお済みですか?

お彼岸ってなあに?

◆お彼岸とは?
彼岸とは悟りの世界を意味し、迷いや苦悩に満ちたこちら側(此の岸)に対して、あちら側(彼の岸)、つまり極楽浄土を指しています。

◆お彼岸のご供養
ご先祖様への感謝の気持ちと供養を忘れないためにも、お彼岸には家族そろってお墓参りに行きましょう。お墓参りに特別な作法はありません。墓石をきれいに洗い、お墓のまわりを掃除したら、花や線香を手向け、お菓子などをお供えします。家では仏壇を掃除し、花、ぼたもち(春彼岸)・おはぎ(秋彼岸)、お彼岸団子などをお供えします。

床用掛軸 十三仏大師入 **¥47,250**

ソハ立て ステンレス 石台付き **¥3,150**

進物用線香 香樹林 **¥3,150**

祭壇の一般的な飾り方

ご来店プレゼント

1000円以上お買い上げのお客様で、広報阿波をご覧になってご来店くださった方に、チャッカマンをプレゼント致します!冊子を持参、またはお会計の際に「広報阿波を見た」とおっしゃってください。チャッカマンを進呈いたします!

徳島自動車道 脇町I.C. 徳島

ぶつだんのもり 脇町店

徳島石油さん ● サックスさん ●

NTTさん ● 四国銀行さん ● 和田整形外科さん ●

愛のブランド **株式会社 ぶつだんのもり**

www.b-mori.co.jp ☎0120-48-1115

脇町店 美馬市脇町拝原 773-1
TEL.0883-53-2007
営業時間 9:00~18:00 火曜定休

元祖手塗り

職人直営

創業昭和45年 親子二代の 外壁塗装専門店

地元・阿波市の屋根・外壁・防水工事店

株式会社 森定塗装店

僕たちはこの仕事に誇りを持っています。だから、逃げも隠れも致しません！

塗装職 初代親方の次男 森定俊作

二代目のような親方になるのが僕の目標なんです！

とび職 大塚

私は二代目の心意気に惚れています。この店に人生を賭けているんです。防水職 岩本

創業から変わらない仕事に対する誠実さは森定の誇りです。初代親方の一番弟子 田中

地元のお母さんとお父さん恥ずかしい思いは絶対させないよ！二代目代表親方 森定 竜也

私たちは専門店。お客様にご満足していただければ、1年後でも全額返金させていただきます。私たち職人にとって外壁塗装とは決意と覚悟の結晶ですから！ 森定塗装店 職人一同

資料請求・お見積もりは無料です。今すぐ「広報阿波を見たの」とお電話を。



0120-36-2695



【受付時間】AM8:00~PM7:00 365日受付中

本社：阿波市吉野町柿原字北二条106-13
倉庫：阿波市市場町伊月字池田5-1

TEL：0886-96-5272
FAX：0886-96-5274

もっと知りたい方はHPも見てね

森定塗装店

検索

九月編

ウグイスばあちゃんの知恵袋

9月は「敬老の日」があつて、ウグイスばあちゃんも若いウグイスからいつもより大事にされたりして、何やら面はゆいけど、うれしいもんじゃ。

とところで、年寄りを好きな動物を知つとうで？ ほれは、猫じゃ。犬にとつて飼い主は「リーダー」やけど、猫にとつては「仲間」であり「お母さん」なんやつて。自分に近い存在なんやな。

マイペースで、静かな環境を好む猫は、男性より女性が好きなことが多い。ほれは、男の人より女の人のほうが静かなことが多いけんやつて。子どもと年寄りでは、年寄りがええ。一日14時間も寝て過ごす猫にとつては、子どもはうるそうて、一番苦手な人種じゃと、隣のタマが言いよつた。つまり、猫が一番好きなのは、ばあちゃんじゃな。

ま、ほんでも、ウグイスの年寄りは、猫と一緒にいるのがいいなあ。



広告を掲載しませんか？

「広報阿波」は毎月14,000部が市内全域に配布されています。詳しくは秘書人事課(阿波)TEL0883(35)7870までお問い合わせになるか、阿波市ホームページをご覧ください。

追加利用料金 0円プラン!! +

白木祭壇料:105,000円

葬祭用品セット:294,000円



80歳以上の故人さままたは、リバーホール会員さまならば...
祭壇料無料!

- 祭壇生花●祭壇盛物●棺●仏衣●枕飾り●葬儀用品●骨壺
- セレモニースタッフ●司会●おしほり●ドリンクサービス●自宅祭壇セット●霊柩車●マイクロバス●火葬場手続き代行など

★他社プランにて別料金項目も含まれています!!

- ご納棺の儀●死化粧●ドライアイス(1日分)●遺影写真●式場使用料●寝台布団●寝台車(病院~)

80歳以上の故人さま、またはリバーホール会員さまならば...

294,000円 この価格で、充分なお葬式を納り行っただけです!

※【葬祭用品セットに含まれていないもの】●お布施●火葬料金●お食事●お土産●会葬返礼品●礼状は別途となっております。ご了承ください。

80歳以上の故人さまは祭壇無料!!



葬

に、まつわる
知恵袋

専任担当者制を採用しています!

吉野リバーホールでは、ひとつのご葬儀を始めから終わりまで、専任担当者が一環してご遺族の身になり、責任をもってお世話させていただきます。

葬儀会館 **吉野りバーホール** 阿波市吉野町西条字築地119-13
TEL.088-696-3200

ご法要なら お任せください

椅子席でご準備致します

仏様お霊具膳

無料送迎バス

食後コーヒーサービス

大小宴会 仕出し 賜ります

阿波市土成町土成字大法寺8

ハートプラザ住友

TEL 088-695-3224

ハートプラザ住友

検索

年中無休



うちの子一番♪

うちの子一番♪出演ペット募集中です。秘書人事課(阿波)TEL0883(35)7870まで写真かデータを送ってね♪

チャームポイントは
茶色のマテ毛♪



市場町 たいがくん



吉野町 メリーちゃん



市場町 ごまくん



No.60 阿波市のトリです ウグイスさん

都合のよいときは年寄りです……の巻

広報クイズ

答えはなに? 今月号をよ〜くご覧ください。Q

- 阿波市初の女性農業委員は何名?
- 阿波市観光協会のキャラクターの名前は?

応募方法
はがきにクイズの答えとあなたの住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、また広報へのご意見、ご感想などをお書きいただき、お送りください。抽選で5人の方に図書カードが当たります。

応募先 〒771-1792 徳島県阿波市阿波町東原173番地 阿波市役所 広報クイズ係

締め切り 9月20日(木) 必着

※応募は、1人につき1通に限ります。
※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。
多数の方のご参加、お待ちしております!

今月の納税・保険料 納期限

市県民税	第2期	9月28日(金)
後期高齢者医療保険料	第2期	10月1日(月)

阿波市のうごき

■平成24年7月末現在人口 (住民基本台帳によるもの)
男: 19,450人 (+24)
女: 21,336人 (+306)
計: 40,786人 (+330)

■世帯: 15,034戸 (±0)

平均年齢 48.2歳 () 内は前月比

■転入等: 437人	■出生: 25人
■転出等: 83人	■死亡: 49人

平成24年7月9日から、住基法改正により外国人住民が住民基本台帳に登録されています。

フジグラン石井企画 直営割引クーポン

火・水曜日に2,000円以上のお買上でクーポンを配布します。金・土曜日のお買物が5%割引になります。

※クーポンはなくなり次第終了とさせていただきます。

火曜均一祭

生鮮品、加工食品、菓子、パン、日用品などをお値頃の**99円**にて大奉仕!

毎月1日・2日は 1.2祭

衝撃価格の2日間 いち にっ さい

売り切れご免! 土曜朝市

産地直送の新鮮な青果・鮮魚をお買得価格で大奉仕!

毎月22日は フジの日

エフカード・fjカード会員様 全館 **5倍** プレゼント

※お買上1,000円(税別)以上で5%割引クーポンがプレゼントされます。※お買上5,000円(税別)以上で10%割引クーポンがプレゼントされます。※一部商品を除きます。

「フジの日パスポート」プレゼント

5%割引 (お買上1,000円以上)
10%割引 (お買上5,000円以上)

食品館恒例 夕暮れ市

生鮮から加工食品、日用品雑貨まで暮らし応援価格にて大奉仕!

毎日午後4時~開催

毎月15日・16日 シニアパスポート フジ感謝デー

65歳以上の方がお得意!!

シニアパスポートご提示でお買上げ **レジにて5%割引!** 金額より **10%以上** ※一部商品は除きます。

45th Anniversary

フジグラン石井

名西郡石井町高川原字天神544番地1 ☎088(675)3611
http://www.the-fuji.com

発行 阿波市役所 編集 総務部 秘書人事課

〒771-1792 徳島県阿波市阿波町東原173番地 TEL.0883-35-7870 FAX.0883-35-6080

印刷 グラント印刷株式会社 (和)丁・落丁広報紙については、お取り替えいたします